

# 2019

## 千葉科学大学 大学院 社会人対象(サテライト) 入学試験要項

修士課程・博士課程(後期)

危機管理学研究科

危機管理学専攻

# 目 次

## 修士課程入学試験

- ・入 試 日 程 ..... P.2
- ・募 集 人 員 ..... P.2
- ・出 願 資 格 ..... P.2
- ・出願資格審査について ..... P.3
- ・選 抜 方 法 ..... P.3
- ・時 間 割 ..... P.3
- ・出願書類の作成について ..... P.3

## 修士課程研究指導教員と研究分野 ..... P.4

## 博士課程（後期）入学試験

- ・入 試 日 程 ..... P.5
- ・募 集 人 員 ..... P.5
- ・出 願 資 格 ..... P.5
- ・出願資格審査について ..... P.6
- ・選 抜 方 法 ..... P.6
- ・時 間 割 ..... P.6
- ・出願書類の作成について ..... P.6

## 博士課程（後期）研究指導教員と研究分野 ..... P.7

## 出願上の注意

- ・出願時の注意事項 ..... P.8
- ・出願方法及び入学検定料 ..... P.8
- ・受験票の交付について ..... P.8
- ・個人情報の取り扱いについて ..... P.8

## 受験上の注意

- ・試験会場 ..... P.8
- ・試験当日の留意事項 ..... P.8
- ・試験時間中 ..... P.8

## 合 格 発 表 ..... P.9

## 入学手続きについて

- ・入学手続きについて ..... P.9
- ・入学辞退について ..... P.9
- ・納付金一覧 ..... P.9

## 巻末綴じ込み（提出必要書類）

- ・出願資格認定申請書
- ・志望理由書
- ・研究業績調書
- ・受験（就学）許可書
- ・入 学 願 書
- ・履 歴 書
- ・健康診断証明書

## 交通アクセス ..... 巻末

# 修士課程 入学試験

ここでは大学院修士課程入試の詳細（選抜方法、募集期間等）、出願手続きの方法について記載しています。出願に当たっては、この募集要項をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

## ■ 入試日程

| 入試区分 | 資格審査期間                        | 審査結果発表日  | 願書受付期間(必着)            | 入試日      | 合格発表     | 入学手続き期限   | 受験地 |
|------|-------------------------------|----------|-----------------------|----------|----------|-----------|-----|
| I 期  | 2018年<br>7月30日(月)～<br>8月3日(金) | 8月24日(金) | 9月10日(月)～<br>9月14日(金) | 9月19日(水) | 9月28日(金) | 10月26日(金) | 東京  |
| II 期 | 2019年<br>2月4日(月)～<br>2月8日(金)  | 2月22日(金) | 2月25日(月)～<br>3月8日(金)  | 3月15日(金) | 3月25日(月) | 3月29日(金)  |     |

※定員に余裕がある場合は、別途追加募集を行うことがあります。

## ■ 募集人員

| 研究科名     | 専攻名     | 募集人員 |
|----------|---------|------|
| 危機管理学研究科 | 危機管理学専攻 | 若干名  |

## ■ 出願資格

危機管理を必要とするフィールド（分野）で実務経験を有する社会人で、以下のいずれかの出願資格を満たす者

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者。
- (6) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者。
- (7) 旧制学校等を修了した者。（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者。（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (9) 大学院において個別の入学資格審査により認められた者で、22歳に達した者。
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
- (11) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学省が定めるものを含む）であって、大学院の定める単位を優秀な成績で習得したと認められた者。

## ■ 出願資格審査について

出願しようとする者は、あらかじめ研究科において出願資格の審査を行いますので、以下の書類を揃え、期間内に提出してください。出願資格審査の認定結果については本人宛に通知します。

| 出願資格審査書類 |           | 所定用紙 | 注 意 事 項                                   |
|----------|-----------|------|---|
| 1        | 出願資格認定申請書 | 巻末   | 研究・開発等に関する業務の内容、学会及び社会における活動状況を本人が記入すること。 |
| 2        | 卒業証明書     | —    | 出身大学の学長又は学部長が発行したもの。                      |
| 3        | 成績証明書     | —    | 最終出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。                |
| 4        | 志望理由書     | 巻末   | 研究科を志望する理由について、本人が自筆で記入すること。              |
| 5        | 卒業論文の写し   | —    | 卒業論文の写し ※本学出身者は不要                         |
| 6        | 受験（就学）許可書 | 巻末   | 在職している機関の長が発行したもの。                        |

市販封筒の表に「大学院サテライト審査書類在中」と朱書きの上「速達書留」で郵送してください。  
提出先：〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番 千葉科学大学 入試広報室

## ■ 選抜方法

書類選考、実務経験に関するプレゼンテーション、口頭試問（面接）

○プレゼンテーションは10分程度とします。

プロジェクターとスクリーンを用意しますので、必要な方はご利用ください。

ただし、パソコンは各自でご用意ください。なお、パソコンは使用を義務づけるものではありません。

（プロジェクターの接続はVGAまたはHDMIとなります。音声の出力はできません）

資料がある場合はあらかじめ用意してください（3部程度）。

## ■ 時間割

I 期入試時間割 9月19日（水）

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 試験場入室完了             | 9時40分   |
| 注意事項伝達              | 9時40分～  |
| プレゼンテーション及び口頭試問（面接） | 10時00分～ |

II 期入試時間割 3月15日（金）

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 試験場入室完了             | 13時00分  |
| 注意事項伝達              | 13時00分～ |
| プレゼンテーション及び口頭試問（面接） | 13時20分～ |

※プレゼンテーション及び口頭試問（面接）の時間は志願者数により変わる場合があります。

正式な時間については別途本学より郵送でお知らせします。

## ■ 出願書類の作成について

出願書類は注意事項に従って丁寧に記載してください。

| 出 願 書 類 |            | 所定用紙 | 注 意 事 項  |
|---------|------------|------|--|
| 1       | 入学願書(写真貼付) | 巻末   | 入学願書、受験票、入学検定料領収書が一つのシートとなっているため、切り取らずに提出すること。写真貼付のこと。 |
| 2       | 履歴書        | 巻末   | 高等学校卒業から現在までの履歴を漏れなく記入すること。                            |
| 3       | 入学検定料      | —    | 35,000円 郵送の場合は郵便為替を送ること。<br>(本学窓口で受付けた場合は現金可能)         |
| 4       | 健康診断証明書    | 巻末   | 願書提出日前3ヶ月以内に医師が作成し、証明したもの。                             |

## 修士課程 研究指導教員と研究分野

(教育研究上の目的)

危機管理学専攻修士課程は、国際的にも大きな取り組みが求められる温暖化などの地球環境問題やこれまでに例を見なかった様な大規模災害に的確に対応するため、従来の学部学科の枠組みを超えてより高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を養成することを目的とする。

(アドミッションポリシー)

危機管理学研究科は、環境・災害・医療技術の分野における危機管理に関する諸問題を解決するため、理工系、医療技術系、および人文社会系の視点を融合して、危機管理学の学問的な発展をはかり、安全で安心できる社会の構築を目指して、高度の専門能力をもつ人材の育成を目的としている。すなわち、修士課程では、国際的にも大きな取り組みが求められる温暖化などの地球環境問題やこれまでに例を見なかった様な大規模災害に的確に対応するため、従来の学部学科の枠組みを超えて高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を目指す者を受け入れる。

(研究指導教員と研究分野)

| 分 野     | 職 名 | 氏 名       | 研 究 内 容                                  |
|---------|-----|-----------|--|
| 環境・動物分野 | 教授  | 安藤生大      | 持続可能な社会のための環境危機管理学                       |
|         | 教授  | 石田信宏      | 遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理 |
|         | 教授  | 植木岳雪      | 千年から万年スケールの地形・地質に基づいた危機管理学               |
|         | 教授  | 内川隆一      | 動物の病気と動物福祉の危機管理                          |
|         | 教授  | 塚本浩司      | 科学教育学と危機管理                               |
|         | 教授  | 八田珠郎      | 地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理            |
|         | 教授  | 堀本政夫      | 食品安全・医薬品安全のための評価科学と危機管理学                 |
|         | 准教授 | 小濱剛       | 水生生物の生態系保全と資源管理・育成に関する危機管理学              |
|         | 准教授 | 手束聡子      | 水資源の保全および利用のための環境危機管理学                   |
|         | 准教授 | 福永優子      | 高齢動物とヒトの共生に関わる動物危機管理学                    |
|         | 講師  | 糟谷大河      | 菌類や植物を中心とした生物多様性保全のための環境危機管理学            |
|         | 講師  | 縫村崇行      | 気候変動・気象災害に関する危機管理学                       |
| 災害・社会分野 | 教授  | 高黎静       | 燃焼・火災に関する災害危機管理学                         |
|         | 教授  | 王晋民       | 人間心理の視点によるリスク・危機管理学                      |
|         | 教授  | 木村栄宏      | 人と組織に関する危機管理・リスクマネジメント                   |
|         | 教授  | 嶋村宗正      | 交通事故における被害軽減事故防止危機管理学                    |
|         | 教授  | 戸田和之      | 津波の基本特性と防災・減災対策のありかた                     |
| 医療技術分野  | 教授  | 藤本一雄      | 自然災害に対する防災・危機管理学                         |
|         | 教授  | 黒木尚長      | 環境・災害・医療に関わる医療危機管理学                      |
|         | 教授  | 田中良       | 工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学                   |
|         | 教授  | 福留伸幸      | 脳血管破綻の未然防止とその危機管理                        |
|         | 教授  | 三村邦裕      | 医療技術安全管理のための危機管理学                        |
|         | 講師  | 岡林徹       | 医療器機の性能向上のための危機管理学                       |
|         | 講師  | 木内幸子      | 医療生体情報の危機管理                              |
| 講師      | 松村聡 | 医療情報の安全管理 |  |

※研究指導教員については変更になる場合があります。

# 博士課程（後期）入学試験

ここでは大学院博士課程（後期）入試の詳細（選抜方法、募集期間等）、出願手続きの方法について記載しています。出願に当たっては、この募集要項をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

## ■ 入試日程

| 資格審査期間                       | 審査結果通知日  | 願書受付期間<br>(必着)       | 入試日      | 合格発表     | 入学手続き<br>期限 | 受験地 |
|------------------------------|----------|----------------------|----------|----------|-------------|-----|
| 2019年<br>2月4日(月)～<br>2月8日(金) | 2月22日(金) | 2月25日(月)～<br>3月8日(金) | 3月15日(金) | 3月25日(月) | 3月29日(金)    | 東京  |

※定員に余裕がある場合は、別途追加募集を行うことがあります。

## ■ 募集人員

| 研究科名     | 専攻名     | 募集人員 |
|----------|---------|------|
| 危機管理学研究科 | 危機管理学専攻 | 若干名  |

## ■ 出願資格

危機管理を必要とするフィールド（分野）における5年以上の実務経験又は研究経験を有する社会人で、以下のいずれかの出願資格を満たす者

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者、又は2019年3月31日までに取得する見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2019年3月31日までに取得する見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2019年3月31日までに取得する見込みの者。
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2019年3月31日までに取得する見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、又は2019年3月31日までに取得する見込みの者。
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者。
- (7) 大学院において個別の入学資格審査により認めた者で、24歳に達した者。

## ■ 出願資格審査について

出願しようとする者は、あらかじめ研究科において出願資格の審査を行いますので、以下の書類を揃え、期間内に提出してください。出願資格審査の認定結果については本人宛に通知します。

| 出願資格審査書類 |                       | 所定用紙 | 注 意 事 項   |
|----------|-----------------------|------|---|
| 1        | 出願資格認定申請書             | 巻末   | 研究・開発等に関する業務の内容、学会及び社会における活動状況を本人が記入すること。   |
| 2        | 修了(見込み)又は卒業(見込み)証明書   | —    | 出身大学(大学院)の学長又は学部長、研究科長が発行したもの。  |
| 3        | 成績証明書                 | —    | 最終出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。  |
| 4        | 志望理由書                 | 巻末   | 研究科を志望する理由について、本人が自筆で記入すること。  |
| 5        | 修士学位論文又は研究成果(実務経験)報告書 | —    | ① 修士の学位又は専門職学位を有する者(取得見込みの者を含む)<br>ア) 本学大学院修士課程修了者<br>修士学位論文の要旨(A4版2枚以内にまとめたもの)<br>イ) 他大学大学院修了者<br>修士学位論文の写し<br>ウ) 専門職学位を有する者<br>学位論文の写し<br>② ①以外の者は研究成果(実務経験)報告書(A4版4枚以内にまとめたもの)<br>なお、①②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(本学所定用紙)を添付し、提出すること。 |
| 6        | 受験(就学)許可書             | 巻末   | 在職している機関の長が発行したもの。  |

市販封筒の表に「大学院サテライト審査書類在中」と朱書きの上「速達書留」で郵送してください。

提出先：〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番 千葉科学大学 入試広報室

## ■ 選抜方法

書類選考、実務経験に関するプレゼンテーション、口頭試問(面接)

○プレゼンテーションは15分程度とします。

プロジェクターとスクリーンを用意しますので、必要な方はご利用ください。

ただし、パソコンは各自でご用意ください。なお、パソコンは使用を義務づけるものではありません。

(プロジェクターの接続はVGAまたはHDMIとなります。音声の出力はできません)

資料がある場合はあらかじめ用意してください(3部程度)。

## ■ 時間割

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 試験場入室完了             | 9時40分   |
| 注意事項伝達              | 9時40分～  |
| プレゼンテーション及び口頭試問(面接) | 10時00分～ |

※プレゼンテーション及び口頭試問(面接)の時間は志願者数により変わる場合があります。

正式な時間については別途本学より郵送でお知らせします。

## ■ 出願書類の作成について

出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

| 出 願 書 類 |            | 所定用紙 | 注 意 事 項  |
|---------|------------|------|--|
| 1       | 入学願書(写真貼付) | 巻末   | 入学願書、受験票、入学検定料領収書が一つのシートとなっているため、切り取らずに提出すること。写真貼付のこと。 |
| 2       | 履歴書        | 巻末   | 高等学校卒業から現在までの履歴を漏れなく記入すること。                            |
| 3       | 入学検定料      | —    | 35,000円 郵送の場合は郵便為替を送付すること。<br>(本学窓口で受付けた場合は現金可能)       |
| 4       | 健康診断証明書    | 巻末   | 願書提出日前3ヶ月以内に医師が作成し、証明したもの。                             |

# 博士課程（後期） 研究指導教員と研究分野

（教育研究上の目的）

危機管理学専攻博士課程（後期）は、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境・災害・医療技術の各分野の知識を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことが出来る人材の養成を目的とする。

（アドミッションポリシー）

危機管理学研究科は、環境・災害・医療技術の分野における危機管理に関する諸問題を解決するため、理工系、医療技術系、および人文社会系の視点を融合して、危機管理学の学問的な発展をはかり、安全で安心できる社会の構築を目指して、高度の専門能力をもつ人材の育成を目的としている。博士課程（後期）では、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境・災害・医療技術の各分野を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことを目指す者を受け入れる。

特別研究

（概要）

危機管理学研究科危機管理学専攻博士課程（後期）では、社会の様々な危機管理の中で、地震や風水害などの大規模災害に分野を絞って、環境・動物、災害・社会、医療技術分野が連携し、大規模災害時の危機管理の中核となる人材の養成を目指している。したがって、まず環境・動物、災害・社会、医療技術の各分野でのリスク評価・リスク分析において博士課程（後期）レベルの研究・教育を行い、それに加えてこれらの分野を「大規模災害時における危機管理対策と政策論」の観点から融合・連携し、各分野でのリスク評価・リスク管理から危機管理（マネジメント）のレベルまで発展させることが必要である。

具体的には入学時に指導教員の担当する専攻分野を1分野選択し、主専攻として研究するほか、副専攻分野を選択し、環境・動物、災害・社会、医療技術の複数の分野から多角的に災害対策を考えることが可能な高度な実践的知識の習得が必要となる。これに加え公共政策、経済政策、人間心理と行動など社会科学のアプローチを取り入れた災害図上訓練や災害対策シミュレーションを通じ、危機に際し環境・動物、災害・社会、医療技術分野の関係を把握し各分野の知識を融合・連携させることにより、必要となる危機対策の学識を養う。

これらの総括として特別研究を位置づけ、博士論文作成に係る研究活動を行う。その際、主たる指導教員に加えて関連研究分野を専門とする副指導教員を定め、必要に応じ公共政策、経済対策などの社会科学的分野の教員の助言を得つつ、幅広い視野からの研究を行う。

（研究指導教員と専門分野）

| 分 野          | 職 名 | 氏 名     | 研 究 内 容                                  |
|--------------|-----|---------|--|
| 環境・動物<br>分 野 | 教 授 | 安 藤 生 大 | 持続可能な社会のための環境危機管理学                       |
|              | 教 授 | 石 田 信 宏 | 遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理 |
|              | 教 授 | 植 木 岳 雪 | 千年から万年スケールの地形・地質に基づいた危機管理学               |
|              | 教 授 | 内 川 隆 一 | 動物の病気と動物福祉の危機管理                          |
|              | 教 授 | 八 田 珠 郎 | 地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理            |
|              | 教 授 | 堀 本 政 夫 | 食品安全・医薬品安全のための評価科学と危機管理学                 |
| 災害・社会<br>分 野 | 教 授 | 高 黎 静   | 燃焼・火災に関する災害危機管理学                         |
|              | 教 授 | 王 晋 民   | 人間心理の視点によるリスク・危機管理学                      |
|              | 教 授 | 嶋 村 宗 正 | 交通事故における被害軽減事故防止危機管理学                    |
|              | 教 授 | 戸 田 和 之 | 津波の基本特性と防災・減災対策のありかた                     |
|              | 教 授 | 藤 本 一 雄 | 自然災害に対する防災・危機管理学                         |
| 医療技術<br>分 野  | 教 授 | 黒 木 尚 長 | 環境・災害・医療に関わる医療危機管理学                      |
|              | 教 授 | 田 中 良   | 工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学                   |
|              | 教 授 | 三 村 邦 裕 | 医療技術安全管理のための危機管理学                        |

※研究指導教員については変更になる場合があります。



## 出願上の注意

### ■ 出願時の注意事項

1. 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格及び入学を取り消します。
2. 出願しようとする者は、定められた期日までに所定の書類を提出してください。
3. 受付期間を過ぎた場合、また提出書類に不備がある場合は受験することが出来ません。
4. 入学願書を提出後に志望専攻・試験区分の変更は出来ません。
5. いったん提出された出願書類は返却出来ません。

### ■ 出願方法及び入学検定料

出願は必ず受付期間内に行ってください。

出願方法には「郵送出願」・「窓口出願」の2つの方法があります。

1. 郵送出願：市販封筒の表に「入学願書在中」と朱書きの上「速達書留」で郵送してください。
  2. 窓口出願：入試広報室に直接持参してください。
- 受付時間：出願期間内の平日9時から17時（土曜日、日曜日、祝日は除く）。

#### ● 入学検定料は35,000円です。

1. 入学検定料はゆうちょ銀行で郵便為替を購入し、出願書類とともに提出してください。郵便為替には指定受取人を記入しないでください。
2. 本学窓口受付の場合は現金での支払いも可能です。
3. いったん納入した入学検定料は返還しません。

お問い合わせ・出願書類の提出先

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番

千葉科学大学 入試広報室

 0120-919-126 E-mail: koho@cis.ac.jp

### ■ 受験票の交付について

後日郵送します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合は、入試広報室までご連絡ください。

### ■ 個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続きに際し、収集した住所、氏名、電話番号その他の個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続き、これらに付随する入試に関する資料の作成を行うために利用します。これらの個人情報は、大学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用いたしません。

## 受験上の注意

### ■ 試験会場

1. 試験会場は「千葉科学大学大学院サテライト教室」です。
2. 本会場の案内は出願後に大学から送付される書類を確認してください。

### ■ 試験当日の留意事項

1. 試験室の入室開始予定時刻は9時00分です。
2. 試験室には所定の時刻までに入室の上、指定された席に着席してください。
3. 試験当日は必ず受験票及び筆記用具を持参してください。
4. 遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めず。
5. 携帯電話などの通信機器は試験室では一切使用出来ません。電源を切って鞆などにしまって身に付けないでください。

### ■ 試験時間中

試験室においては監督者の指示に従ってください。

# 合格発表

合格結果は合格発表日に受験者全員に対して速達郵便で発送します。地域によっては2～3日かかる場合があります。なお、発表後3日たっても書類が届かない場合はお問い合わせください。

※電話等による合格に関する問い合わせには一切応じません。

## 入学手続きについて

### ■ 入学手続きについて

合格者には、合格通知書とともに入学手続きに関する書類を郵送します。指定の期日までに入学手続きを完了してください。なお、所定の期限までに手続きを完了していない場合は、入学することができませんので注意してください。

#### 1. 手続き締切日

| 入試区分     | 研究科名                      | 手続き期限           | 手続き内容                 |
|----------|---------------------------|-----------------|-----------------------|
| I 期 入 試  | 危機管理学研究科<br>[修士課程]        | 2018年10月26日 (金) | 入学金及び春学期納付金<br>(一括納入) |
| II 期 入 試 | 危機管理学研究科<br>[修士・博士課程(後期)] | 2019年3月29日 (金)  | 入学金及び春学期納付金<br>(一括納入) |

注1) 合格通知書送付の際に同封された書類をよく読んで、所定の期日までに手続きを完了してください。期日までに手続き完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

注2) 追加募集を行った場合の手続き期限については、別途通知します。

2. 入学宣誓式：2019年4月7日(日)に行います。入学者は出席し署名を行うことが必要です。

### ■ 入学辞退について

入学手続きを行った後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、所定の期限(3月29日)までに申請を行った者には、納入した春学期納付金(入学金を除く)を返還します。希望する方は入試広報室までご連絡ください。

### ■ 納付金一覧

危機管理学研究科(危機管理学専攻)

入学金 200,000円

(単位：円)

| 納付区分   | 授業料     | 実験実習費   | 施設設備費   | 計       |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 春学期納付金 | 325,000 | 75,000  | 75,000  | 475,000 |
| 秋学期納付金 | 325,000 | 75,000  | 75,000  | 475,000 |
| 合計     | 650,000 | 150,000 | 150,000 | 950,000 |

注1) 入学金は入学年度のみ徴収します。

注2) 本学学部卒業生または本学修士課程修了生については入学金を免除します。

注3) サテライト教室へ通学する社会人学生は申請により、実験実習費が全額(15万円)、施設設備費が10万円免除されます。

千葉科学大学 大学院  
出願資格認定申請書

年 月 日

千葉科学大学学長 殿

貴大学 大学院

研究科

専攻

課程

入学者選抜試験に出願するため、出願資格の認定を申請します。

|         |  |             |  |
|---------|--|-------------|--|
| フリガナ    | 男・女  | 年 月 日生 ( 歳) |  |
| 氏名      |  |             |  |
| 本 籍 地   | 電話番号   | ( )         |  |
| 現 住 所   | 〒 -  |             |  |
| 最 終 学 歴 | 年 月 日 卒業・卒業見込  |             |  |
| 年 月 日   | 職歴 (これまでに行った研究・開発等に関する業務の内容などがわかるように詳しく記入すること)<br>(欄が不足する場合は裏面に記入すること) | 備 考         |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
| 年 月 日   | 学会及び社会における活動状況   | 備 考         |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |
|         |  |             |  |



# 千葉科学大学 大学院 志望理由書

| 志望<br>研究科                           |  | 志望<br>専攻 |  | 志望<br>課程 |  | 氏<br>名 |  |
|-------------------------------------|--|----------|--|----------|--|--------|--|
| 志望理由 研究科を志望する理由について、志願者本人が記入してください。 |  |          |  |          |  |        |  |
| [Dotted lines for writing]          |  |          |  |          |  |        |  |

※記入欄が足りない場合は、裏面及び2枚目に記入してください。













# 受験（就学）許可書

平成 年 月 日

千葉科学大学学長 殿

所属機関の所在地：

所属機関名：

所属長名： 印

貴大学院

研究科

専攻

課程

を下記の者が受験することを許可致します。

記

志願者氏名

生 年 月 日

昭和  
・  
平成 年 月 日生

出身大学・研究科・専攻

所属部課役職名



# 2019年度 千葉科学大学 大学院 社会人対象(サテライト) 入学願書

|                |      |
|----------------|------|
| 受験番号<br>(記入不要) | フリガナ |
|----------------|------|

|          |         |                                  |  |
|----------|---------|----------------------------------|--|
| 氏名       | フリガナ    | 性別                               | 写真貼付欄  |
|          |         | 男・女<br><small>(いずれか○で囲む)</small> | 上半身正面無帽<br>願書提出日前<br>3ヶ月以内<br>撮影のもの<br>(タテ4cm×ヨコ3cm) |
| 生年月日     | 年 月 日 生 | 試験地                              |  |
|          | (満 歳)   | 東京                               |  |
| 現住所      | 〒       | 連絡先(携帯等) TEL ( )                 |  |
|          |         |                                  |  |
| 志望課程     |         |                                  |  |
| 志望研究科・専攻 |         |                                  |  |
| 指導希望教員名  |         |                                  |  |

## ◆記入上の注意

- ・ 太枠内に必要事項を記入してください。(記入は黒のボールペンまたはサインペンで記入し、消えるボールペン等は使用しないでください)
- ・ 上半身無帽の写真(カラー、白黒いずれも可)を用意し、裏面に氏名を記入し、写真貼付欄に貼付してください。

# 2019年度 千葉科学大学

大学院入学試験

社会人対象(サテライト)

受験票兼検定料領収書

|                |
|----------------|
| 受験番号<br>(記入不要) |
|----------------|

|              |
|--------------|
| 志望課程         |
| 志望研究科・<br>専攻 |
| フリガナ         |
| 氏名           |

|     |
|-----|
| 試験地 |
|-----|

東京

(入学検定料領収印)

## ◆試験についての注意事項

- ・ 試験当日は、この受験票と筆記用具を必ず持参してください。
- ・ 試験場では監督者の指示に従ってください。









# 健康診断証明書

|      |                                  |    |     |
|------|----------------------------------|----|-----|
| フリガナ |                                  |    |     |
| 氏名   |                                  |    |     |
| 生年月日 | 年 月 日生                           | 性別 | 男・女 |
| 身長   | cm                               | 体重 | kg  |
| 視力   | 右 裸眼 ( ) (矯正 )<br>左 裸眼 ( ) (矯正 ) |    |     |
| 検尿   | 蛋白 ( ) 糖 ( ) 潜血 ( )              |    |     |
| 胸部X線 | 撮影年月日 年 月 日<br>写真番号 間接 直接<br>所見  |    |     |
| 既往症  |                                  |    |     |
| 備考   |                                  |    |     |

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

医療機関名

所在地

医師名

印



# 交通アクセス

**試験場** 「学校法人加計学園 千葉科学大学大学院サテライト教室」  
〒102-0073  
東京都千代田区九段北 1-4-7  
喜助九段北ビル 4 階 402 号室

**アクセス** 東京メトロ 東西線「九段下駅」下車 徒歩 1 分

入学試験に関する  
問い合わせ先

学校法人加計学園

**千葉科学大学 入試広報室**



**0120-919-126**

ホームページ <http://www.cis.ac.jp>

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番